

川名康介県議会議員が 長谷川さんの支援を表明

先日、長谷川さんは川名康介千葉県議会議員の事務所を訪問されました。長谷川さんが市長選立候補に当たっての思いを伝えると、川名県議から、「長谷川さんが掲げる『鴨川新生』『市民が主役のまちづくり』の政策に、次世代の一人として、共感した。さらに、長谷川さんには以前から私の後援会の相談役をお願いしており、県政活動においてアドバイスをいただいている。いつもお世話になっている長谷川さんを鴨川市在住の県議として、微力ながら全力で支援したい」と力強いお言葉をいただきました。長谷川さんにとっての大きなエールになりました。



市民の皆様からいただいた メッセージの紹介

民意の会に長谷川たかおさんへの応援メッセージが多数寄せられています。長谷川たかおさんだけでなく、民意の会のメンバーもたいへん励まされました。誠にありがとうございました。ここで、幾つかご紹介させていただきます。

● 鴨川地区 自営業

民意の会のチラシ12月号を読み、長谷川さんが市政に対する考えを、自分の言葉で具体的に語っていることに共感しました。

現在、コロナウイルス感染症が急激に拡大し、県内においても深刻な事態との認識から、三密を避けることや移動の制限等が行われています。

そのような中で、長谷川さんは『密』が生じる大人数の集会などを行わず、チラシやホームページ、フェイスブック、動画などで、ご本人の市政に対する熱い思い、市民の方と語り合った中で考えたことを市民に地道に訴えています。

また、市外の政治家ばかりを推薦人として紹介せず、あくまでも市民本位の政治を重視しています。私は、長谷川さんの真摯な姿に、市政を担う本物の姿を重ね合わせています。

長谷川さんと民意の会の皆様、明日の鴨川と市民のために頑張ってください。

● 小湊地区 会社員

鴨川市の現在と将来・未来を見つめて語り、市民の声に耳を傾ける長谷川さんを応援させていただきます。

「民意の会」への入会を決めました。

● 主基地区 会社員

政策はパフォーマンスではなく、地道に地域に根を張り、あるべき姿を市民に語りかけ、みんなで進めるべきです。12月号には、説得力がありました。小さな単位でも、草の根を這うように広げていきましょう。

● 吉尾地区 主婦

「長谷川たかお」さんは、教育のことだけかと思いましたが、「民意の会」12月号を拝見し、産業のことや防災、そして自ら身を切る政策に大変感心しました。これからは長谷川さんを応援させていただきます。



● 天津地区 経営者

民意の会12月号を見て、鴨川市の財政が大変厳しいことが理解出来ました。これまで市長をはじめ議員が何をやってきたのか、腹立たしいです。すぐに鴨川市がよくなるとは思いませんが、長谷川たかおさん、そして民意の会に期待をしております。

● 江見地区 新成人

インタビューを読み、若い人達のことと考えてくれていたことがわかりました。私は成人式で多くの同級生に会えることを楽しみにしていました。ところが、新型コロナウイルス感染拡大により鴨川市の成人式は、延期ではなく中止になってしまいました。とても残念です。長谷川さんは、どう思われますか。

長谷川たかおさんからのメッセージ

皆さんから温かい励ましの言葉をいただき、感謝しています。皆さんの期待に応えるためにも精一杯の努力をして参ります。

成人式については、教育長や市長として成人式を主催する立場で、新成人の方の晴れやかな笑顔を見ていただけに、中止と聞いて心を痛めています。コロナ感染が収束に向かった時期に、式をあらためて開催できる方法をしっかり考えていきます。

編集後記

民意の会の会報も、今回で3号目となりました。この間、長谷川たかおさんの活動や政策力、誠実さを身近に見させてもらい、やはり、この人を市長に送り出したいという思いを強くしています。「誰が市長になっても変わらない」という意見もありますが、私たちは、市長が誰になるか、誰がリーダーシップをとるかは大きな違いだと考えます。長谷川さんはこの間たくさんの方の思いを伺ってきました。市民の様々な思いを受けて、鴨川市のかじをどうとっていかを考えています。

「鴨川新生」「市民が主役のまちづくり」に取り組もうとしている長谷川さんを、私たちは全力を尽くして応援します。皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



ホームページ
www.thasegawa.net



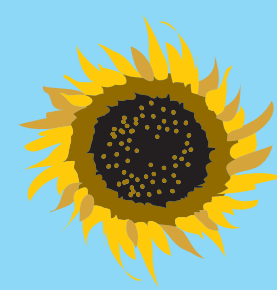
フェイスブック

長谷川さんの鴨川への思いがSNSで発信されています。

ご意見・
ご要望は

とどけ! 民意の会へ

〒299-2862
千葉県鴨川市太海200
TEL: 04-7092-0926
FAX: 04-7092-4105



とどけ! 民意の会

みんなで作る鴨川

2021年

1月号

【発行者】相原一彦 【編集責任者】小原好一
〒299-2862 千葉県鴨川市太海200
TEL: 04-7092-0926 FAX: 04-7092-4105

対談 久根崎克美さん × 長谷川たかおさん



難病ALS（筋萎縮性側索硬化症）を発症し、現在は車いす生活を送りながらも「誰もが住みやすいまちづくり」について、様々な取り組みをしている久根崎克美さん（西町在住）。その久根崎さんと長谷川さん、ともに「心のやさしいまちづくり」を目指す二人が、率直に意見交換しました。今後の鴨川市を考える上で有益な対談でしたので、内容の要旨をご紹介します。



久根崎 私は、障害があり車いすで生活しています。そこで、長谷川さんに「バリアフリー」についてお尋ねしたいと思います。

長谷川 久根崎さんがポジティブに一生懸命生きてる姿に感服しています。バリアフリーについては、車いす利用者だけでなく、高齢者、小さなお子さん、妊娠されている方など、多くの人達にとってたいへん重要な問題です。そうした中で、歩道や段差の解消、スロープやエレベーターなどを不自由なく使えるための整備が、行政として必要だと思っています。

久根崎 鴨川市でも障害者福祉総合計画が策定されています。行政の計画は、「仏作って魂入れず」ということが多いですが、その辺はいかがですか。

長谷川 人にやさしい社会を創っていくことを基本に考えることが行政にとって必要だと思います。しかし、財政面からすぐにはできないものを分けて考えなければなりません。スロープや車椅子用駐車スペースの設置及びその表示などはすぐにスピード感を持って取り組むべきことだと考えています。

久根崎 とかく市民は行政に何でも頼る傾向があります。私は、行政がすべきことは行政がやる必要がありますが、行政と市民が一緒になって取り組むことも大切であると思っています。

長谷川 私はこの3年半、市民の皆様から色々な話を聞かせていただきました。その中で、行政がやること、自分たちでやることをしっかりと話していきながら、協働で創り上げていくことが大切であると思うようになりました。

前原海岸の防波堤に傾斜の緩やかなスロープが作られたのも市民と市役所の協働で県に提案して実現できたと思っています。私が教育長時代に、館山の特別支援学校まで通わなくてはならなかった障害のある子が、鴨川小学校内の鴨川分教室で学習できるようになったのも行政、保護者、市民の皆さんの協働で実現できたことです。

久根崎 ユニバーサルデザインとは、障害者だけでなく誰でもが生活しやすいまちづくりの基礎だと思います。

長谷川 その通りだと思います。私は、常日頃他人の心の痛みがわかる人間になりたいと思っていますので、こうした政治ができればよいと考えています。

久根崎 役所の中で、障害者福祉を行うのはイコール福祉課という固定観念、いわゆる縦割り組織の問題があると思います。

長谷川 これは、障害に対する行政のみならず色々なところで言われています。統合した中で仕事を進めると考える職員の意識が大切で、横のつながりがしっかりした行政組織を創り上げていかなくてはなりません。

久根崎 鴨川の一大産業である観光についてですが、日本の名だたる観光地はバリアフリーツーリズムに取り組んでいます。鴨川でもそういう取り組みが必要だと思います。

長谷川 私も大きな関心を持っています。これまでスポーツや歴史等で鴨川に多くの人の流れをつくっていきたくて考えていましたが、バリアフリーも鴨川のセールスポイントとしていきたいと思っています。これは、観光業の皆様と一緒に考えなければならないことです。

久根崎 高齢の方も鴨川がよいところと思って来てくれれば、家族も一緒に来ますね。

長谷川 近々、日蓮聖人さんの生誕800年祭がありますね。多くの方に来てもらいたいと思っています。お客さん呼び込むには、心のやさしいまちづくりをしっかりやっていかなくてはなりません。

久根崎 今日は、バリアフリー、ユニバーサルデザイン、心のやさしいまちづくりについて話を伺うことができました。ありがとうございました。

長谷川 私が教育長の頃、久根崎さんと教育の話をよくしましたね。今日は、違った視点からお話ができてうれしく思っています。これからも一緒にまちづくりを考えてもらえればありがたいです。今日はありがとうございました。



*ユニバーサルデザインとは?

障害の有無、年齢、性別、人種などにかかわらず、たくさんの方々利用しやすい製品やサービス、環境をデザインする考え方

この討議資料の文字は、誰でも読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

*対談の様子は、「YouTube」でご覧いただけます。
<https://youtu.be/T5WuKhKTFxw>



とどけ!民意の会は次の意見を発表しました。 討議資料

「市民が主役のまち」

鴨川のことは私たちの手で。

鴨川には、多様で豊かな観光資源と農水産資源、充実したスポーツ・福祉施設と先進的医療、伝統ある文化と歴史があります。

これらを生かすことで自立と活力あるまちができると確信しています。そのためには、市民とともに働き、汗を流す、「市民が主役」をすべてに貫きたい。ふるさとを再生し、すべての産業の強化により「活力あふれる健やか交流のまち」をつくりたい。今、その思いでいっぱいです。

私は、鴨川の明るい未来をひらくため、政策で勝負します。

鴨川新生

あなたが主役

長谷川たかおの約束



- 全市域、偏りのない政策
- 市議会とのきめ細やかな協議
- 地区懇談会・意見交換会の定期開催

- 市民の声が直接届く制度の創設
- アイデア募集・相談窓口の充実
- 若者への情報発信、意見交換強化
- バリアフリー化の推進

- 福祉の充実
- 地場産業の育成
- 交通の利便性向上

- 鴨川新生で…
- あなたの声が市政に届きます。
 - 誰もが「夢」を持てるようになります。
 - 誰もが豊かさを実感できるようになります。

お一人おひとりの気持ちに触れあい、貴重なご意見、切実なご要望を伺いました。その数約1万人。そこから見てきたものは…

みなさんとお話する中で…見えてきた鴨川の課題と解決策

市政の基本は、みなさんの思いを実現していくこと。長谷川たかおは、みなさんの声を聞き、公平な政治を行います。



地域・職業別では…

全域 想定外の災害にも備えて

長谷川たかおの解決策

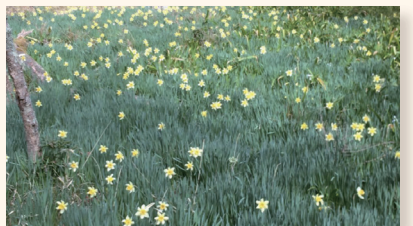
- 災害への対策と補償
- 市内国道・県道・市道整備
 - * 交差点改良、安全な歩道整備
- 地域高規格道路の早期事業化



山間地 崩れたままの道路がある

長谷川たかおの解決策

- 傷んだ道路の補修
- 森林資源の活用(里山計画)



農業 鳥獣被害に困っている

長谷川たかおの解決策

- 有害鳥獣対策の強化
 - * 猟友会を中心とした駆除体制の強化
 - * 自家用作物の被害状況把握と支援等の対策強化
- 耕作放棄地への対応
- 若手後継者の育成

漁業 資源減少と魚価低迷のダブルパンチ

長谷川たかおの解決策

- 海産物のブランド化

観光業 コロナで大打撃

長谷川たかおの解決策

- 観光資源の活用と地場産業の連携で観光客誘致
- ユニバーサルツーリズムの推進
 - * バリアフリー認定制度の導入による観光振興
- 近隣市町との交流、観光客誘致に直結した道路整備
 - * 国道410号八丁付近の狭隘部分の早期改良(県への働きかけの強化)

鴨川市政では

市の貯金が少すぎ

長谷川たかおの解決策

- あらゆる手段で歳入確保・歳出削減
- 国・県とのパイプ活用で新たな財源の確保
- 市長月額報酬3割削減
- 新型コロナ対応企業誘致・雇用の創出
- ふるさと納税の積極活用

鴨川にも文化施設を

長谷川たかおの解決策

- 市民会館・体育館建設への道筋づくり
- 南総文化ホール等の遠方施設利用への助成金創設
- 学校跡地等利活用による市民ギャラリー整備



自然災害から守ってほしい

長谷川たかおの解決策

- 市総合計画を見直し、「危機管理体制」再構築
- 海岸線の保全
- 地すべり対策の早期実施
- 緊急時における避難施設設備の充実(バリアフリー化、感染症対策等)



万全のコロナ対策を

長谷川たかおの解決策

- 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口の拡充
- 医療・介護従事者負担軽減

市職員を育ててほしい

長谷川たかおの解決策

- 若年市職員のスキルを高める研修の推進



年代別だと…

高齢者 施設にはいれず老老介護がきつい

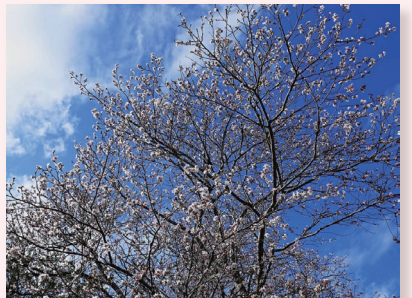
長谷川たかおの解決策

- 市民、特に高齢者の健康保持対策の徹底(新型コロナウイルス感染症)
- 一人暮らしや高齢世帯などへの地域見守り、買い物支援等の充実
- 独居高齢者の安全確保対策、安全な避難対策等の充実

経営者 コロナの影響もろかぶり

長谷川たかおの解決策

- 迅速かつきめ細やかな財務支援
- 支援メニューの拡充



子育てママ 育児と仕事を両立したい

長谷川たかおの解決策

- 切れ目のないトータルサポートの実施による出生数増加
- 第三子出産祝い金の導入
- 一時預かり事業やファミリー・サポート・センター事業の充実



若者 働く場所がありません

長谷川たかおの解決策

- 若手の市政への参画の促進
- SNSを利用した若者への情報発信、意見交換

障害者 外出をためらってしまう

長谷川たかおの解決策

- 市民の声にもとづいたバリアフリーの推進
 - * 障害者、高齢者、妊婦等に限らない、誰もが快適に行動できる環境の整備

